

【目指す中小企業活性化の姿】

目指す姿 ～いきいきと活躍する中小企業が創る元気な滋賀～

(1) 中小企業による自らの成長を目指す取組の円滑化(第8条第2項)

ア 将来において成長発展が期待される分野における参入および事業活動の促進

- ・「発酵産業」成長促進化プロジェクト推進事業【4,400千円】(事業No.4) 新規 重点② 創生
「発酵産業」について、事業者(第一次、第二次および第三次)、大学、市町、商工会等有識者からなる「研究会」を開催し、今後の方向性を示す「報告書」をとりまとめるとともに、一部リーディングプロジェクトを形成し、先行して取り組む。
- ・ものづくり現場のIoT改革モデル事業【4,800千円】(事業No.7) 新規 重点② 創生
既存の設備を活かしながら安価なデバイスやソフトウェアの導入など、県内中小企業の実態に即したIoTの活用をモデル的に支援し効果を広く公開する等で、県内中小企業の生産性向上を図る。
- ・滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業【41,134千円】(事業No.3) 重点② 創生
産学官民連携のプラットフォームである「しが水環境ビジネス推進フォーラム」の活動を基盤として、高い成長が見込まれるアジア市場を重点にビジネスプロジェクトの創出・展開を図るため、県内企業が行う実現可能性調査や実証実験等を支援する。また、国内外の見本市への出展に加え、海外の水環境ビジネス企業の招聘を行うなど、販路開拓支援を強化する。
- ・滋賀発成長産業発掘・育成事業【10,200千円】(事業No.6) 重点② 創生
新たな成長分野を切り拓き滋賀の経済成長を牽引する滋賀発成長産業の発掘・育成に必要なハンズオン支援の強化を図る。
- ・中小企業の若手イノベーション人材創出事業【7,000千円】(事業No.10) 重点② 基金
中小企業の若手設計者を対象に、異分野・異業種連携によるオープンイノベーションを推進し、商品企画・マーケティングなど事業全体をプロデュースできる人材を育成することで、新規事業の創出を促す。
- ・地域未来プロジェクト構築支援事業【15,900千円】(事業No.11) 重点② 創生
成長性の高い新たな分野に挑戦する取組(「地域未来投資」)が活発に展開されるよう、「成長ものづくり」や「第4次産業革命関連」分野を中心に、研究開発プロジェクトの創出・コーディネート支援機能の充実・強化により、地域経済牽引事業の創出と本県における「稼ぐ力」の好循環の実現を目指す。

イ 県民の安全および安心に配慮した事業活動の促進

- ・おいしがうれしが「食」の情報発信総合事業【4,441千円】(事業No.13) 重点②
「地産地消」を推進するため、「おいしがうれしが」キャンペーン推進店への登録の呼びかけ、情報発信等を行う。あわせて、生産者と推進店の連携をより強化するための食材交流会を開催する。また、滋賀の食材のブランドイメージの向上、地産地消の推進を図るため、滋賀の「食材」の魅力・特徴や「購入できる場所」等の情報について、求められる情報をインターネットでタイムリーに発信する。

ウ 海外における円滑な事業の展開の促進

- ・海外展開総合支援事業【16,829千円】(事業No.15) 重点②
JETRO滋賀貿易情報センターと連携し、貿易や海外投資等に関する相談に対応するとともに、ASEAN地域を重点的に中小企業の海外事業展開を支援する。

(2) 中小企業の経営基盤の強化(第8条第3項)

ア 中小企業の事業活動を担う人材の確保および育成

- ・しごの産業生産性向上支援事業【9,015千円】(事業No.21) 新規 重点② 基金
製造業において培われたカイゼン手法を第3次産業へも展開し、現場の人材育成に取り組むことで、本県産業全体の生産性を向上させ、人手不足への対応や中小企業の競争力強化につなげる。
- ・しがヤングジョブパーク事業【54,799千円】(事業No.26) 新規 重点③ 創生
「しがヤングジョブパーク」(旧おうみ若者未来サポートセンター)において、若者を対象に相談から就職、さらに定着までのきめ細かな就労支援と人材育成研修や合同企業説明会の開催等、各種事業を実施するとともに、新たに県内企業の相談窓口として「人材確保支援コーナー」を設置し、専門アドバイザーが人材確保に効果的なPR方法の提案や訪問による助言などを実施する。
- ・外国人材受入サポート事業【42,715千円】(事業No.30) 新規 重点③ 創生
改正入国管理法の施行にともない、新たな在留資格を有する外国人材等の受け入れを希望する企業の増加が見込まれることから、県内企業向けの相談窓口として「滋賀県外国人材受入サポートセンター」を開設するとともに、県内各地で企業を対象としたセミナーや出張相談会を開催するなど、人材不足に直面する県内企業が外国人材を円滑かつ適正に受け入れることができるよう、企業の実情により添ったきめ細かなサポートを継続的に実施する。
- ・移住就業支援事業【12,200千円】(事業No.31) 新規 重点③ 創生
東京圏からのUIターンによる就業を促進するとともに、人材不足に直面する地域の中小企業等の人材の確保を支援するため、東京圏から県内に移住し対象中小企業等へ就業した者に移住支援金を支給する市町に補助金を支給する。
- ・滋賀マザーズジョブステーション事業【51,940千円】(事業No.20) 重点③
子育てをしながら再就職を希望する女性等を対象とし、仕事と子育ての両立に向けたアドバイスや一時保育の実施、就労相談、求人情報の提供や職業紹介など、就労支援をワンストップで行う「滋賀マザーズジョブステーション」を運営する。

重点事項

- ① 地域を支える小規模企業者への多面的支援
- ② 強靱な産業構造の実現に向けた中小企業への重層的支援
- ③ 中小企業を支える多様な人材の確保・育成支援、事業承継支援

イ 中小企業の経営の安定および向上

- ・小規模事業者IT活用支援事業【2,000千円】(事業No.57) 新規 重点① 基金
経営課題の解決につながるIT導入・活用を強力に推進することを目的に、地域の小規模事業者にとって身近な支援者である商工会職員のIT活用支援スキルの向上とノウハウの蓄積を図るとともに、小規模事業者に対するIT導入・活用診断等に取り組む。
- ・滋賀発 事業承継プロジェクト推進事業【10,000千円】(事業No.58) 新規 重点③
県内中小企業の事業承継促進を目的に、「滋賀県事業承継ネットワーク」を運営し関係機関に対する切れ目のない支援環境の提供等を行うとともに、支援機関が実施する先行取組事例の創出や情報発信等に係る取組に対して支援を行う。
- ・中小企業振興資金貸付金(政策推進資金(事業承継枠))【83,000千円】(事業No.59) 重点③
事業承継を行うことにより、その経営の相当程度の向上を図るために必要な資金の貸し付けを行う。

ウ 中小企業の創業および新たな事業の創出の促進

- ・「やまの健康」仕事おこし事業【1,200千円】(事業No.62) 新規 重点①
人口減少や高齢化が著しい山村地域等の集落生活圏において、仕事・収入を確保する取組につながるコミュニティビジネスに向けた事業計画(ビジネスプラン)策定や、計画に基づく実験的な取組に必要な経費の一部を助成する。
- ・創業応援隊による起業準備者育成支援事業【3,000千円】(事業No.63) 新規 重点②
起業家の発掘から成長までを一体的に支援できる人材として養成した30名のIMを中心に、起業準備者の発掘から育成までの一貫した支援を支援機関で共有しながら行うことで、創業支援者同士の連携を強化し、創業支援体制の充実と県内の開業率向上を図る。
- ・小規模事業者新事業スタートアップ支援事業【3,000千円】(事業No.66) 重点① 基金
小規模事業者の成長・発展と県経済の活性化を図るとともに、経営革新計画策定へのさらなる発展の意欲を高めることを目的に、小規模事業者が策定する新たな取組(新商品市場化・販路開拓事業)に関する計画の実現に必要な経費の一部を助成する。

エ 中小企業者が供給する物品、役務等に対する需要の増進

- ・関西圏「ココール」販路拡大事業【498千円】(事業No.73) 新規
滋賀らしい価値観を持つ商品やサービスを販売もしくは紹介する「(仮称)ココールショップ」や「(仮称)ココールコーナー」等を、民間の店舗や施設等の協力を得て、県内をはじめ、関西圏を中心に水平展開していく。

(3) 産業分野の特性に応じた中小企業の事業活動の活発化(第8条第4項)

ア ものづくり産業を担う中小企業の事業機会の増大

- ・滋賀県伝統的工芸品販売促進支援事業【1,223千円】(事業No.78) 新規 重点① 基金
伝統的工芸品事業者の販売を促進する上で必要な消費者ニーズを把握するため、県内および首都圏で販売をメインとした実演販売会を実施する。
- ・滋賀の地域産業成長戦略支援事業【23,900千円】(事業No.88) 重点① 創生
本県の優れた地域資源である地場産業等の「稼ぐ力」を高め、地方創生の核となる新たな成長産業として育成するため、施策推進協議会の運営を行うとともに、地場産業および地域特産品の振興のための戦略的な取組を支援する。

イ 小売商業およびサービス業の振興を通じた中小企業の事業機会の増大

- ・きらり輝く個店★企業応援事業【4,977千円】(事業No.94) 重点① 基金
県内の個店・企業や商店街の活性化を図るため、魅力的な商品やサービスを展開している個店や商店街などの取組等をWebで動画配信する。

ウ 観光客の来訪および滞在の促進による中小企業の事業機会の増大

- ・観光人材育成等地域支援事業【16,460千円】(事業No.98) 新規 創生
観光まちづくりをPDCAサイクルに基づき戦略的に事業展開を行い牽引する人材を育成し、観光振興のレベルアップと地域の活性化を目指す。

エ その他の産業分野の特性に応じた中小企業の事業機会の増大

- ・びわ湖のめぐみ味つなぎ事業【4,608千円】(事業No.106) 新規 創生
地域のネットワーク構築を支援し、持続的に湖魚の取扱情報が発信されることにより、湖魚を食べる機会の増加、認知度向上や消費拡大を図る。

(4) 中小企業者および関係団体等との有機的な連携の促進(第9条第1項)

- ・「滋賀SDGs×イノベーション」推進事業【6,000千円】(事業No.109) 重点②
滋賀の社会的課題の解決につながるイノベーションを創出するとともに、新たなビジネスモデルを構築する「滋賀SDGs×イノベーション」を産官金で設置し、SDGsの理念を踏まえたビジネスモデルの創出に取り組む。
- ・滋賀県ちいさな企業応援月間情報発信事業【1,940千円】(事業No.110) 新規 重点① 基金
小規模企業をはじめとする中小企業(ちいさな企業)が、本県経済の持続的な発展の原動力となり、地域に貢献する企業として成長するよう、10月の「滋賀県ちいさな企業応援月間」に、行政、経済団体、支援機関、金融機関、大学、NPOなどの関係者が連携し、情報発信や支援策、諸活動についての広報を一体となって実施する。

凡例: 左から・事業名、【H31予算額】、新規事業、重点事業、中小企業活性化推進基金または地域創生交付金を活用した事業、事業の概要

(事業総数: 115事業 事業費総額: 約121億円)